

練馬区立リサイクルセンター

ゆずりは vol.76

JUN. JUL. 2025

ねりま 環境・リサイクル情報誌 発行年月：令和7年(2025年)5月
発行：練馬区エコみらいプロジェクト、アクティオ・練馬リサイクル共同事業体
練馬区立リサイクルセンターホームページ[https://www.nerima-r.c.jp/]



地球のために
未来の子どもたちのために

今日から始める
地球温暖化対策

三酸化炭素など温室効果ガスの増えすぎが原因に!

便利で快適な生活をもたらした「地球温暖化」

「地球温暖化」という言葉を最近よく耳にしませんか。私たちが住む地球は、太陽の熱によって暖められています。地球の周りには、太陽からの熱を地球にとどめ、地球の温度を一定の温度に保ってくれる温室効果ガスがあります。その代表が二酸化炭素です。

18世紀後半からの産業革命に伴い、人間の生活や産業活動にエネルギーをたくさん消費するようになりました。エネルギーをつくるため、石炭や石油、ガスなどの化石燃料を大量に消費することで、大気中の二酸化炭素の量が増加してきました。大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増えると、温室効果が高まり、地球の平均気温が上昇してしまいます。これが地球温暖化です。

記録的な集中豪雨などの自然災害の頻発、台風の大型化による風水害の激増など、地球温暖化が影響のひとつとされている気候変動は、身近な生活領域を脅かすものとなっています。地球温暖化が進むと、気候変動だけでなく、生態系の変化や食料生産への影響など、私たちの生活にさまざまな悪影響をもたらすことが懸念されています。



練馬区では三酸化炭素の5割以上が家庭から排出

手遅れになる前に——今こそ、考え、行動するとき!

地球温暖化は、全世界の課題です。世界の平均気温上昇を産業革命以前から2℃より十分に低く抑えることを共通目標

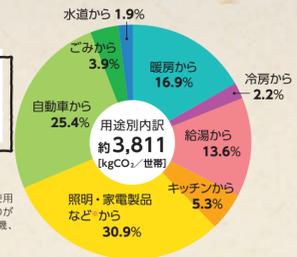
に、各国が自主目標を設定し、取り組みを進めています。日本では、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、産業構造や経済社会の変革、国民のライフスタイルの転換など、さまざまな取り組みが進められています。私たちが暮らす練馬区では、二酸化炭素の5割以上が家庭から排出されています。私たち一人ひとりが省エネやごみの削減など、環境に配慮した生活を心がけ、行動することが、地球温暖化の抑制につながります。



今日からできる 9つの ACTION

日々の生活の中の工夫や心がけで、家庭から排出される二酸化炭素を減らすことができます。今日からできる9つのACTIONをご紹介します。

MEMO 2022年度 家庭からの二酸化炭素排出量



※照明・家電製品など：電気を使用时、他の用途に含まれないものが含まれる。例：冷蔵庫、掃除機、テレビなど。

1 省エネ・節電に取り組む

家庭で使うエネルギー（電気、ガス・水道）は二酸化炭素の排出源となっています。エアコンのフィルターをこまめに掃除する、冷蔵庫にもものを詰め込みすぎない、シャワーはこまめに止めるなど、使い方を工夫することで、使い勝手がそのまま省エネ・節電ができます。

2 家電製品の買い替えで省エネ

最近の電化製品は省エネ性能が向上しています。買い替えで省エネを図ることができます。買い替えのときは、部屋の広さや家族の人数にあったサイズ、必要な機能をよく考えて選びましょう。また、お店では統一省エネラベルをチェックしましょう。

3 再エネ設備を導入する

太陽光発電設備は、家庭で使用する電力の一部をまかなえるほか、使いきれなかった電力は電力会社に売ることができます。また、高効率給湯器（エネファーム、エコキュート）や高断熱窓への交換なども、エネルギー消費量を削減でき、光熱費の削減、二酸化炭素排出量の削減につながります。区では、補助金（右記）を用意していますので、ぜひご活用ください。

4 ごみの3Rを意識する

ごみの運搬、ごみの焼却時にも多くの二酸化炭素が排出され、地球温暖化の一因です。3Rとは、「Reduce:ごみの発生を抑制」「Reuse:一度使ったものを再利用」「Recycle:資源として再生利用」して、ごみを減らすこと。ごみの3Rを意識し、使い捨てや過剰消費を見直しましょう。

5 食品ロスを減らす

食料を廃棄すると、食料の生産から輸送、買い物や調理に使った資源や燃料も無駄になります。購入した食品は使い切り、食べ残しはたい肥に。リサイクルセンターでは食品ロスを防ぐために常設のフードドライブ受付窓口を設置するほか、たい肥作り講座も展開。ぜひご活用ください。

6 地産地消を心がける

日本の食料自給率は38%と低く、私たちの食事は輸入に頼っています。国内外を問わず、輸送距離が短いほど輸送にかかる燃料は増え、温室効果ガスの排出量も増加します。たとえば、練馬区内で栽培された農産物を選ぶことは、それだけで地球温暖化対策につながります。

7 自然を大切にする

光合成によって二酸化炭素を吸収し、酸素を出す植物たち。自然を大切にする意味がここにもあります。庭やベランダで「緑のカーテン」を育てませんか。日差しを防ぎ、葉から水蒸気が出る蒸散作用で周囲の温度もダウン。外気温が下がれば、エアコンの消費電力も抑えられます。

8 公共交通機関を活用する

車と比べて、バスや鉄道などの公共交通機関は一人当たりの二酸化炭素排出量が少なく、地球に優しい移動手段です。外出時はなるべく公共交通機関を使うようにしましょう。短距離なら自転車や徒歩で移動すれば、環境にやさしく経済的！健康増進にも役立ちます。

9 宅配便は1回で受け取る

宅配便の急増に伴い、その約1割が再配達になっています。再配達のトラックから排出される二酸化炭素排出量の増加に加え、ドライバー不足も深刻化。日時指定の活用、メールやアプリの活用、コンビニ受け取りや置き配などを活用し、宅配便を1回で受け取るようにしましょう。

1~9の他にも二酸化炭素削減のための ACTION はたくさんあります。自分ができることから始めましょう!

リサイクルセンターのボランティアも「地球温暖化」を勉強中!

テーマは「地球温暖化の原因と影響」ボランティアの学びを強化、講座をより充実させていきます!

リサイクルセンターの事業の柱といえば、ボランティアが企画・運営を行っている講座です。社会状況の変化や区民の皆さまの関心の高まりなどを背景に、講座のテーマも3Rを中心に、地球温暖化や海洋汚染、生物多様性などへと広がりを見せています。これを受けて、リサイクルセンターでは、ボランティアを対象とした環境研修を実施。3月11日(火)には、慶應義塾大学法学部日吉物理学教室の杉本憲彦教授を講師にお迎えし、「地球温暖化の原因と影響世界・日本の対策の現在地」と題する講演を豊玉リサイクルセンターで実施しました。対面講座に加え、オンラインで4リサイクルセンターのボランティアが参加。改めて地球温暖化について学び、早急に地球温暖化対策に取り組む必要性を再認識しました。今後も環境研修は継続。そこで得た学びは今後の講座の企画に反映していきます。ご期待ください!

ねり丸の環境月間イベント特集

環境について考え、行動を起こすきっかけに!
環境月間6月の日曜日に「環境月間イベント」を開催します!

練馬区立リサイクルセンターでは、限りある資源を大切に使うこと、自然を守ることを通じて、持続可能な循環型社会を目指すさまざまな取り組みを行っています。その一環として、6月の「環境月間」では、日曜日ごとに各リサイクルセンターオリジナル企画で楽しく体験・学習できる「環境月間イベント」を開催します。もちろん、常設のフードドライブも実施します! ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。私たち一人ひとりが日々の生活で地球に与える影響について考え、何か行動を起こすきっかけにしていただけなら嬉しいです!

春日町リサイクルセンター 6/8(日)

空飛ぶUFOを作ろう/紙パックで作る「スケース作り」/イタリアンシェフが教える省エネクッキング/紙パックで作るエコ・ラッピング/天体望遠鏡で太陽を見よう! 練馬地区青年部による青空マルシェ など

豊玉リサイクルセンター 6/15(日)

映画上映会「リベアカフェ」(約30分) /オーガニックコットンバッグにお絵かき/釣りゲームで学ぶフードマイレージ/ヒキの間伐材で作るマイ箸/風船カスラの苗無料頒布/フーズで学ぶ食品ロス など

関町リサイクルセンター 6/22(日)

TOYOTA アップサイクルキーホルダー作り / NOTSの丸木切り体験/地域連携(リース作り・木の葉の工作・縮こり体験・パン・雑貨販売 他) / 大切な地球! キッチンから始めよう/館内巡回シールラリー (手作り旗品あり) など

大泉リサイクルセンター 6/29(日)

笹の葉に環境宣言をつるそう! 練馬区防災訓練車の展示/ねり丸と撮影会/香りのテトラポット作り/クリップで作るブックマーカー/石神井公園の自然 など

フードドライブ 実施中!!

※写真は昨年のもです。

ねり丸の環境月間イベント特集

地球温暖化や海ごみなどの環境問題を解説
区役所本庁舎アトリウムでも「環境月間パネル展」を開催!

地球温暖化や海ごみなどの環境問題を解説し、その解決のために一人ひとりができる取り組みを紹介するほか、練馬のみどりを守り育てる取り組みの展示を行います。地球が抱える環境問題について知るきっかけになります。ぜひ、おささまと一緒に立ち寄りください。

令和7年 5月29日(木) 8:30 ~ 6月4日(水) 12:00

お問い合わせ
練馬区環境課地球温暖化対策係 ☎03-5984-4705 (直通)

図書館、リサイクルセンターで関連イベントを開催します。詳細は練馬区HPをご覧ください。

※写真は昨年のもです。

WE ♥ 練馬

区民の皆さまに活用いただける事業をご紹介します。

練馬区カーボンニュートラル化 設備設置等補助金

練馬区では、二酸化炭素の5割以上が家庭から排出されています。脱炭素社会の実現に向けて、住宅の省エネ・再エネ設備の設置を補助しています。詳細は練馬区HPをご覧ください。

補助対象設備	補助対象者の区分と補助上限額
太陽光発電設備	個人/事業者 8万円 管理組合
蓄電システム ※太陽光発電設備と同時設置・申請が必要	5万円
エネファーム	5万円 対象外
エコキュート	2.5万円 対象外
V2H	10万円
LED照明 [上限額を引き上げ]	対象外 ・49戸以下:25万円 ・50戸~99戸:50万円 ・100戸以上:75万円
高断熱窓・ドア [上限額を引き上げ]	区内業者が施工した場合:20万円 区外業者が施工した場合:12万円

- 補助対象 令和7年2月1日(土)~令和8年3月31日(火)に施工を完了した設備
- 申請受付期間 令和7年4月15日(火)~令和8年3月31日(火)必着
※予算がなくなり次第、受付を終了します。
- 申請方法 施工完了後、練馬区HPや環境課にある申請書に必要書類を添えて、環境課地球温暖化対策係へ
※国や都の補助金と併用できます。

お問い合わせ▶ 練馬区環境課地球温暖化対策係補助金担当 ☎03-5984-4706 (直通)

高断熱窓の体験・無料相談会 予約優先

家の中の熱が入ってくるのも逃げていいのも、その大半は「窓」からです。断熱性能の高い窓にすることで、快適に過ごせるだけでなく、光熱費の節約や家族の健康を守ることもつながります。前出の補助金の対象にもなっている高断熱窓の性能体験ができるほか、設置に関する無料相談が受けられます。※予約がなくても相談が受けられます。

- 日 時 5月29日(木)、5月30日(金)、6月3日(火) いずれも10:00~16:00
- 場 所 練馬区役所本庁舎1階アトリウム
- 予約方法 右記QR(入力フォーム)から

お問い合わせ▶ 練馬区環境課地球温暖化対策係 ☎03-5984-4705 (直通)

新所長紹介

環境への新しい気つきと出える施設に

豊玉リサイクルセンター所長 平野芳典

本年4月1日付で豊玉リサイクルセンター所長を拝命しました平野芳典と申します。当センターでの勤務は本年で10年目ですが、着任時と比べおささまから大人まで、環境に関する知識、関心がとても高まっていると感じます。今までどおり「気軽に楽しく立ち寄れる地域の公共施設」を大切にしながら、豊玉リサイクルセンターに行けば、何か環境への新しい気つきと出会えると思っています。今後ともよろしくお願いたします。

